

Tower Brace Set

タワーブレースセット No. MDK4800

取扱説明書

AutoExe
A New Driving Sensation

株式会社オートエクゼ

〒135-0051 東京都江東区枝川2-15-8
TEL 03-6458-7251 FAX 03-6458-7261

この度は、オートエクゼ タワーブレースセット をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は、当製品を車両に組付ける前に行う作業、組付ける時の注意点が記載してあります。作業を行う前に必ずご一読いただき、お取付けの際には本書に従って作業を進めていただくようお願いいたします。また作業終了時には 本書を必ずお客様にお渡しください。

ご注意 ※当製品の装着に際し、以下の注意事項を厳守してください。

1. 本書に記載する説明にしたがって装着を行ってください。本書に記載する以外で、当製品の取付け上やむを得ない場合を除く製品の加工・改造・分解および、車両の改造は絶対に行わないでください。
2. 当製品の通常の取付けに関しては、法律に定める自動車分解整備の項目に該当するものではありませんが、作業の方には自動車整備を専門に3年以上経験をされている方、または当該経験者の監督下で作業が可能な方を原則とします。
3. 純正部品の取外し・取付け作業は、マツダ(株)発行の整備解説書を参照に作業を行ってください。
4. 当製品の装着は、下記に記す適合車種欄に記載する車両にのみ行ってください。
5. 製品は、原則としてクレームには応じかねますので、あらかじめご了承ください。また、車体に改造が施されていたり、純正ではない部品が取付けられていたりした場合、または日常点検を怠ったために発生した事故などについては、一切の責任を負いません。

適合車種

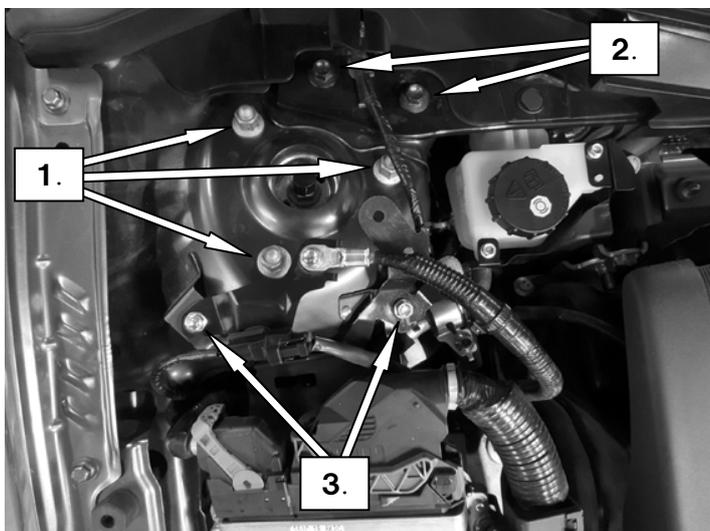
CX-3 (DK系) 全車

構成部品

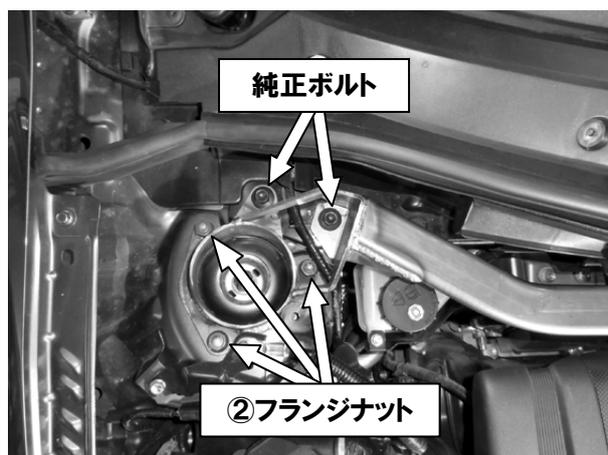
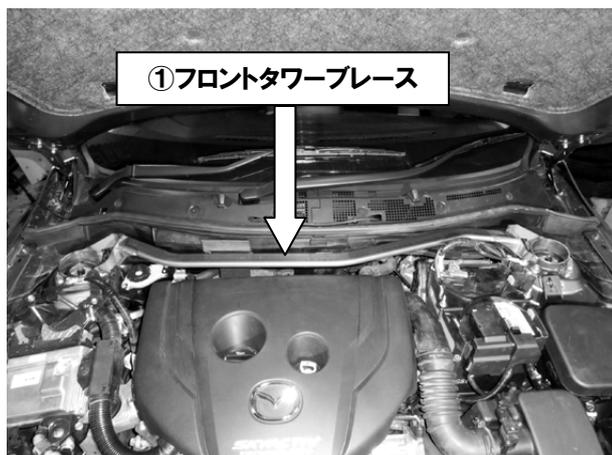
No.	品名	仕様	数量
フロントセクション			
①	フロントタワーブレース	スチール製レッド塗装	1
②	フランジナット	M10×P1.25	6
③	スパイラルチューブ		1
リヤセクション			
④	リヤタワーブラケットアッパー LH	スチール製レッド塗装	1
⑤	リヤタワーブラケットアッパー RH	スチール製レッド塗装	1
⑥	リヤタワーブラケットロア LH	スチール製レッド塗装	1
⑦	リヤタワーブラケットロア RH	スチール製レッド塗装	1
⑧	リヤブリッジバー	スチール製レッド塗装	1
⑨	ナット付ステー	M6対応	2
⑩	セムスボルト	M6×20	2
⑪	タイラップ		2
ブラケット・シャフト接続用			
⑫	キャップボルト	M10×65 P1.5	4
⑬	プレーンワッシャー	M10対応	8
⑭	スプリングワッシャー	M10対応	4
⑮	袋ナット	M10対応	4

フロントセクション

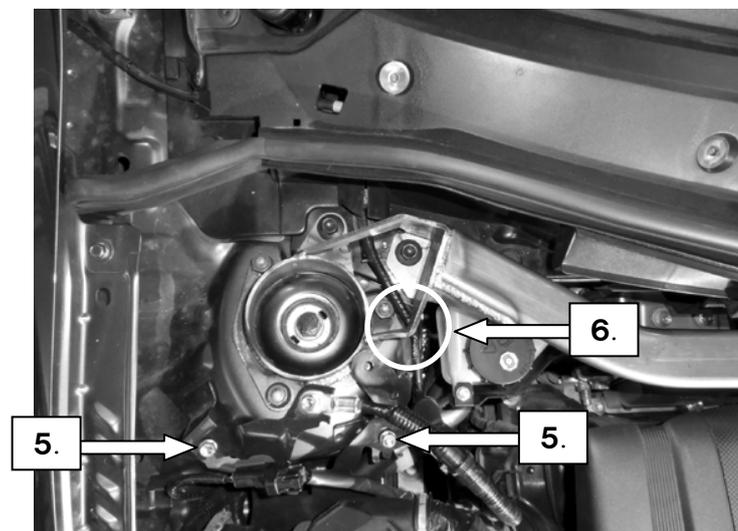
1. 左右のストラットタワーのナット(M10/各3個)を取外します。(取外したナットは使用しません。)
2. 左右のカウルパネル固定ボルト(M10/各2個)を取外します。
3. 下図のハーネスステー固定ボルト2本を取外します。



4. 右ストラット部にあるハーネスステーを手でかわしながら①フロントタワーブレースを車両に取付け、純正ボルトと②フランジナットを使用して固定します。(締付けトルク ②フランジナット:49~59N・m 純正ボルト:22~30N・m)



5. 下図を参考に、3. で取外したハーネスステー固定ボルト2本を車両に復元します。
6. フロントタワーブレースと干渉する丸印部のハーネスに③スパイラルチューブを巻き保護します。

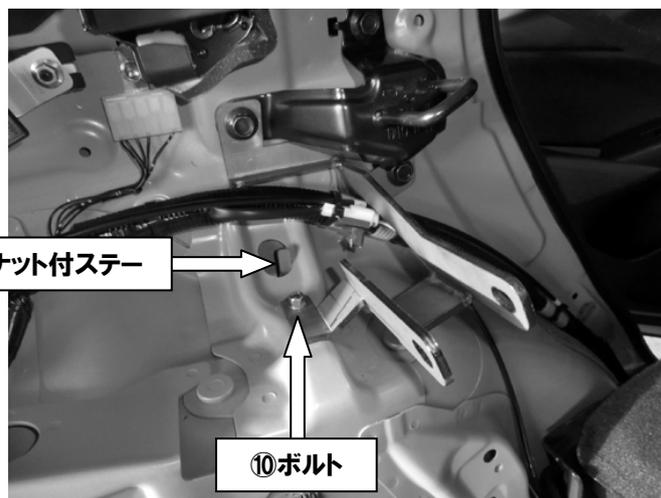
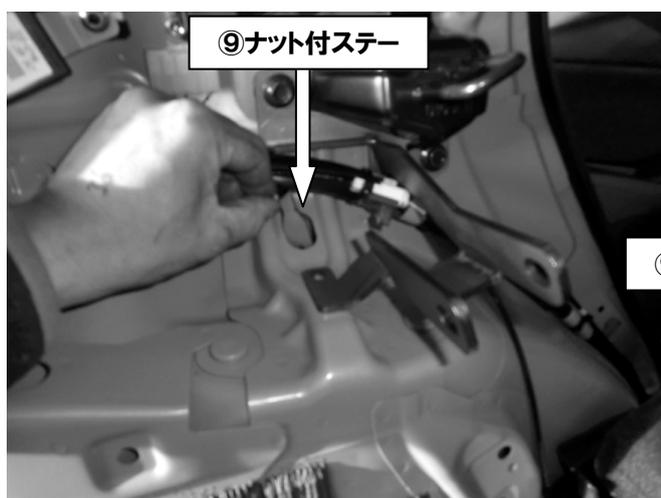
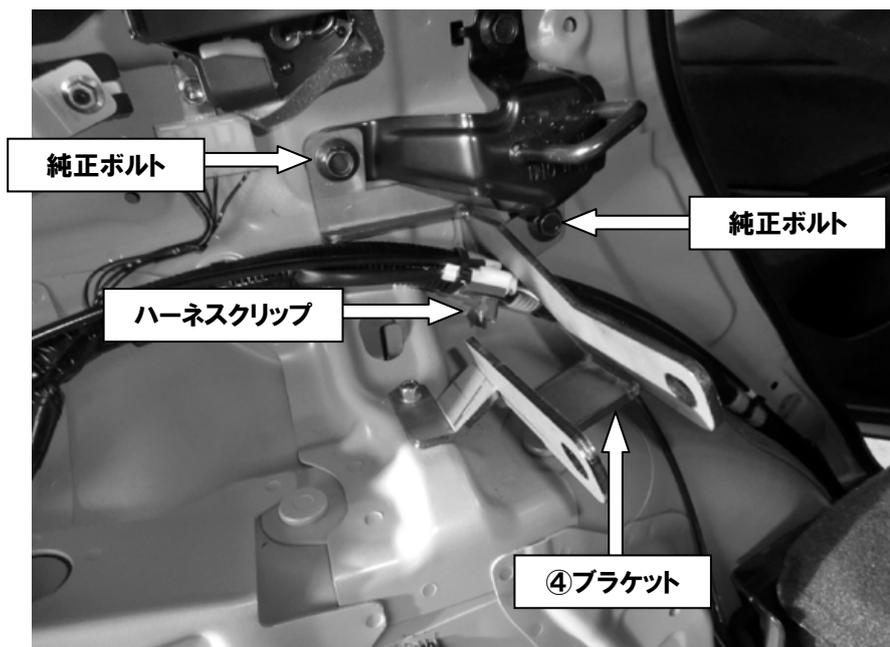


7. バッテリ(-)ケーブルとバーが接触する場合は、ケーブルを手で曲げバーとの適切なクリアランスを確保します。



リアセクション

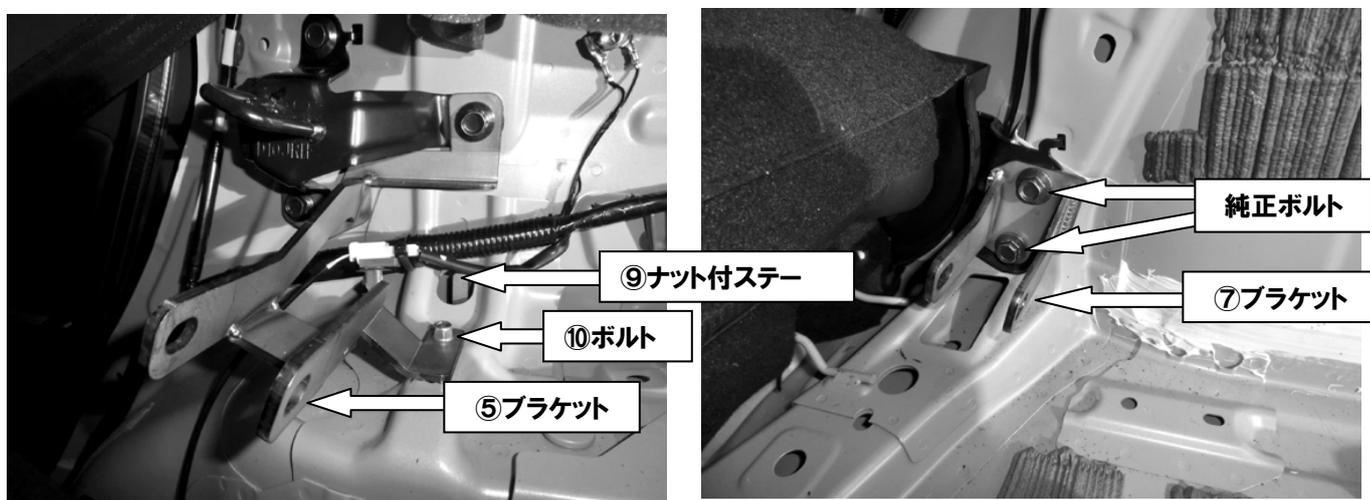
1. トランクボード、トランクマット、トランクボックス、トランクエンドトリム、トランクサイドトリム左右を車両から取外します。
2. 下図を参考に、図示部のハーネスクリップを車両から外してかわし、純正ボルトを使用して④リヤタワーバーブラケットアッパーLHを仮組みします。
3. フレームの穴から⑨ナット付ステーを差込み、⑩ボルトで仮組みします。



4. 純正ボルトを使用して、⑥リヤタワーバーブラケットロアLHを仮組みします。



5. 2～4の手順と同様に、⑤リヤタワーブラケットアッパーRH、⑦リヤタワーブラケットロアRHを仮組みします。



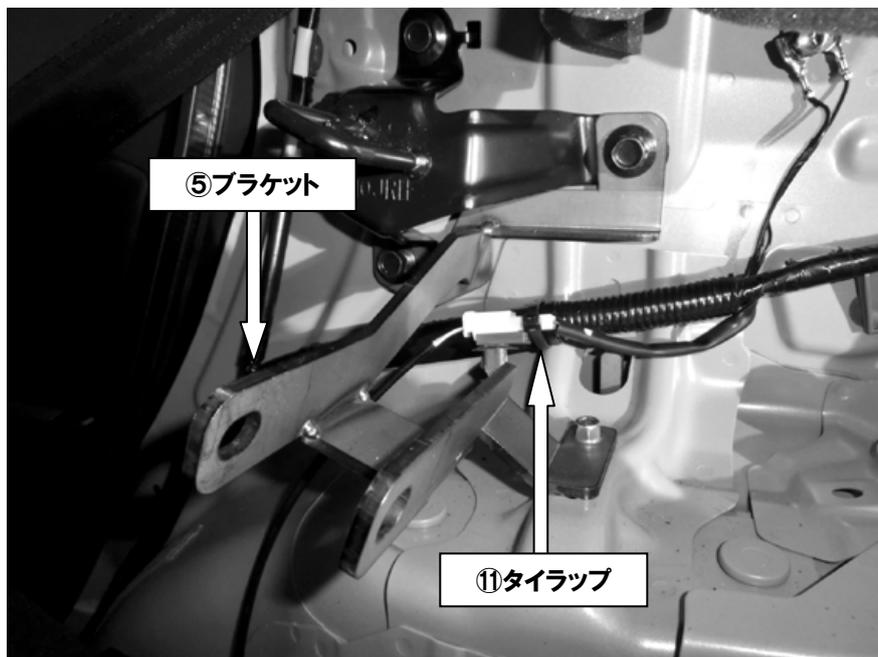
6. ⑫ボルト、⑬ワッシャー、⑭スプリングワッシャー、⑮ナットを使用して⑧リアブリッジバーを取付け、ブラケットの正確な位置出しを行った後、各ブラケットの仮組みしたボルトを本締めします。

締めトルク：シートバックストライカおよびサイドヒンジ固定ボルト 37～54N・m ⑩セムスボルト 9.8N・m

7. ⑧リアブリッジバーを一度取外します。



8. 2.で取外した左右のハーネスを、⑪タイラップで④、⑤ブラケットに固定します。(図は右側を示します。左側も同様です。)

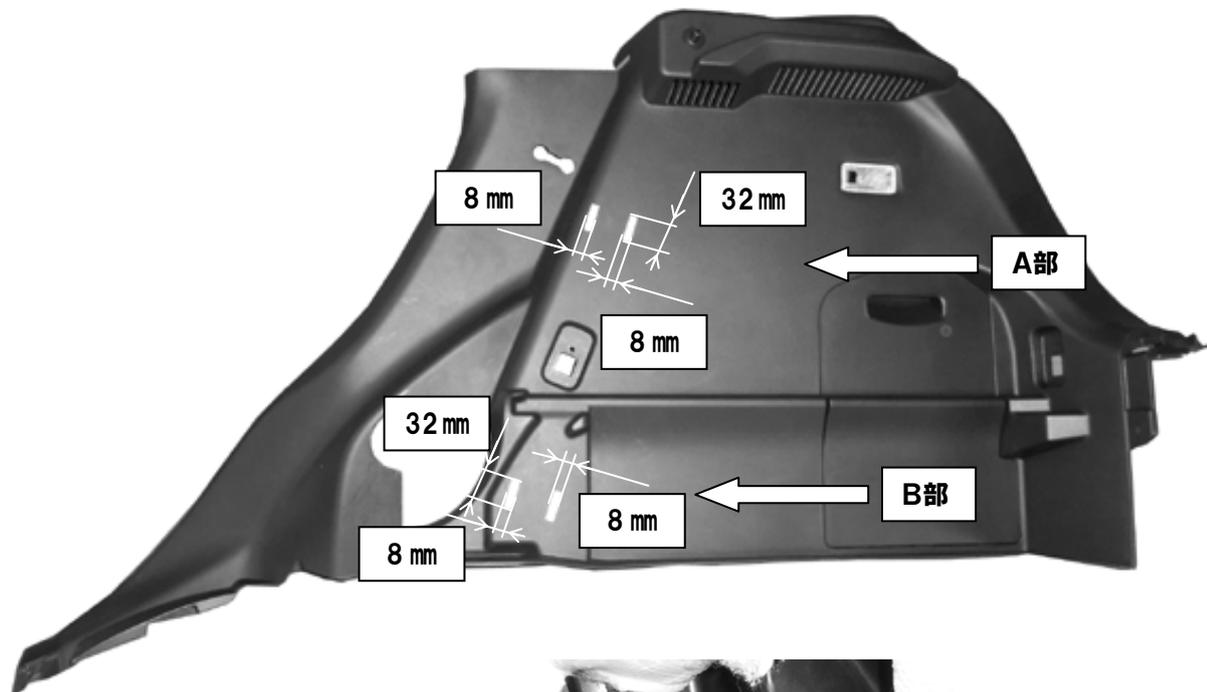


9. 図を参考に、トランクサイドトリム左右、トランクボード、トランクボックスを切除加工します。

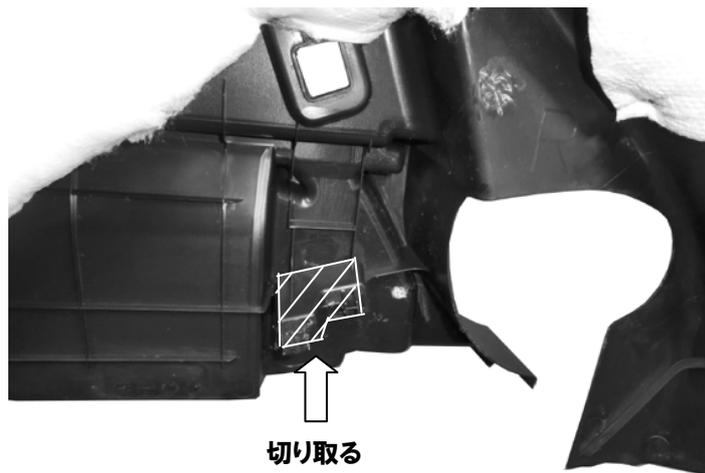
注意 トランクサイドトリムを車両に宛がいブラケットの位置を慎重に確認しながら、切除加工を行ってください。

⚠ (図は、助手席側を示します。運転席側も同様です。)

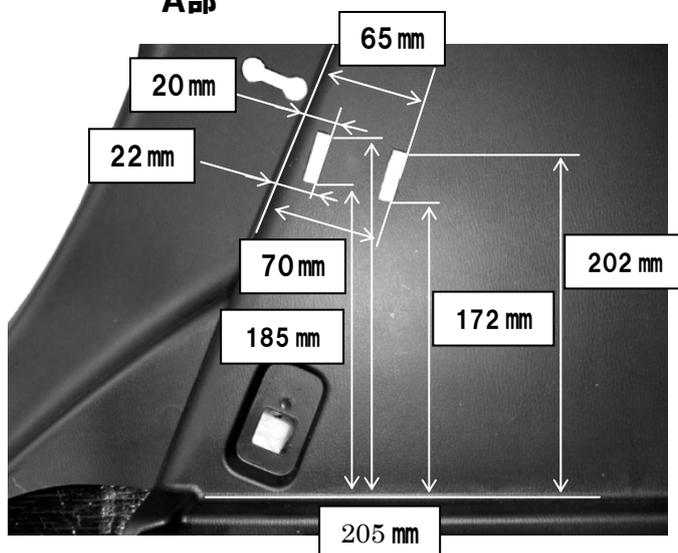
トランクサイドトリム



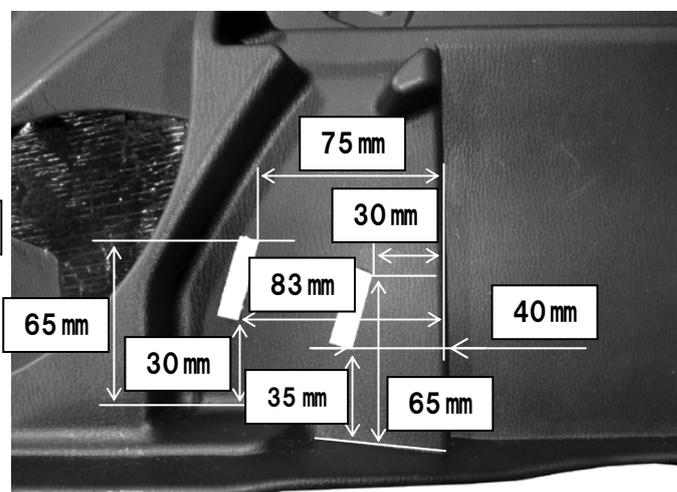
裏側



A部



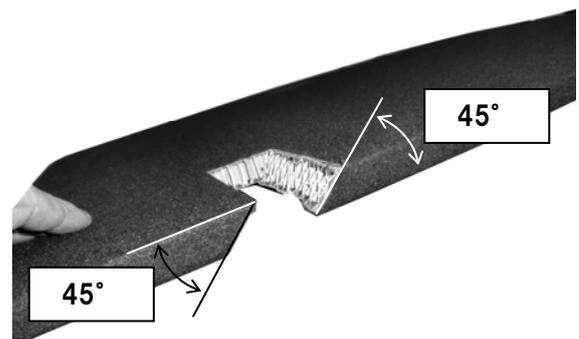
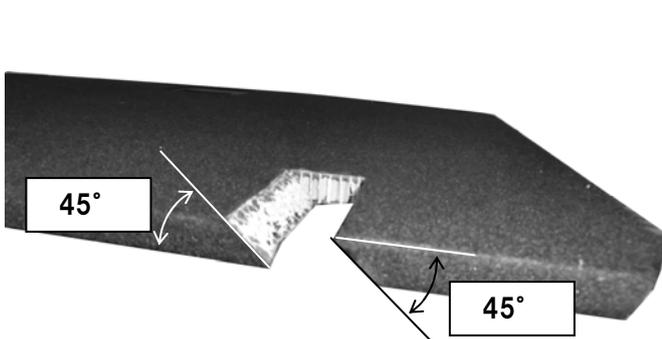
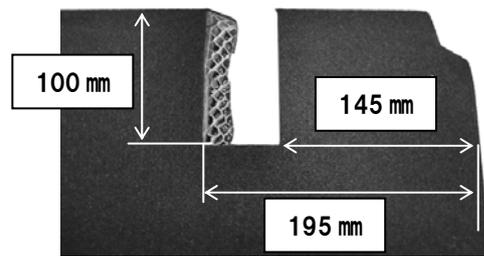
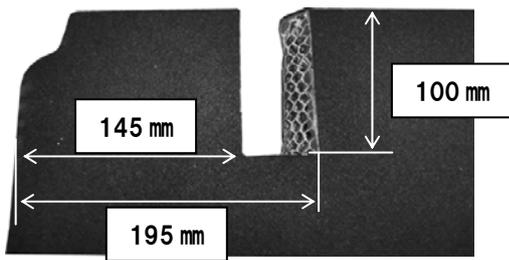
B部



トランクボックス



トランクボード



10. 9. で加工したトランクサイドトリム、トランクボックス、トランクボード、およびトランクマット、トランクエンドトリムを車両に復元します。

11. ⑧リヤブリッジバーを再度取付けして作業完了です。

締付トルク: ⑫ボルト 39.2N・m

